



いでのみな
井手 水野さん
能登は最高。めしもうまいし、人もみんないい人。また行きたい。



かみむらみずき
上村 瑞姫さん
能登町の方々は、すごくやさしくしてください、感謝しています。



のぶときほのか
信時 帆乃香さん
能登でたくさんのごことを学びました。今後に活かしていきたいです。



いしかわゆうき
石川 侑希さん
明るい家族に囲まれて良い思い出と、貴重な体験ができました。

使節団長



くすもとけんじ
楠元 健志くん
団長として引っ張っていいこうと思いました。また参加したいです。

能登へ渡った13人の中学生友好使節団



③別れ際、肩を組んで「また会おう。」④空港のもしもコーナーでガラス越しに「また会う日まで。」

見知らぬまちで 過ごしたひと夏。



を学んだと、感想を残しています。

友を得、数多くのことを学び、中学生友好使節団の夏はこうして幕を閉じました。

次の舞台は小林市へ

中学生友好使節団は、毎年交替で中学生を迎え入れる計画となっています。

来年は、能登町の使節団が合併した小林市に初めて訪問する年。

次の夏、少年たちは霧島の麓の見知らぬまちで、どのような思い出を作るのでしょうか。(取材協力・能登町)



①町営の海水浴場で、砂浜ならではの遊びを満喫。②自分たちで打ったそばを見せ合う団員たち。



「過ごした時間は短かったが、ずっと一緒にいたような感覚が不思議で、仲良くなった分別れが寂しかった。」
野尻中学校1年一色聖紀くんは、ホームステイ先で友好を深めた中学生との別れを感想文にこう綴りました。

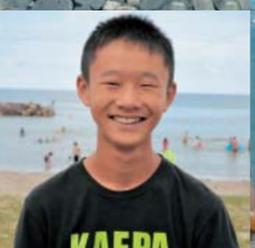
初めて訪れる能登町で充実した3日間を過ごし、友好の橋渡しとなった団員たち。彼らは今回の旅で、それぞれが成長を遂げました。礼儀やマナー、使節団を影で支えてくれた人への感謝の気持ち、自立心と自分からの動く積極性



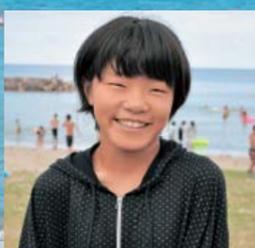
いっしきまさき
一色 聖紀くん
今回の経験は、これからの生活でもプラスになると実感しています。



ながのてつや
長野 哲也くん
3日間ですでに思い出は宝物。ホストファミリーを忘れません。



おとりたかひろ
乙守 尊皓くん
たくさん友達もできて、積極的に話ができるようになりました。



やましたれいら
山下 礼伊良さん
能登で見たもの、体験したことを忘れず、これからに役立てたい。



やまなかけいご
山中 啓吾くん
能登町はキリコなど色々な伝統が残り、すごくいいところでした。



うえの はるか
上野 晴香さん
感謝の気持ち、友達が増える嬉しさ、礼儀やマナーを学びました。



かけはしまほ
梯 茉穂さん
宮崎でできない体験がたくさんできました。また遊びに行きたい。



たけやまあみ
竹山 亜美さん
別れは寂しかったけど、思い出に残る3日間になりました。